

# JSP-47W 鋼鈑桁・箱桁(多室)の断面計算

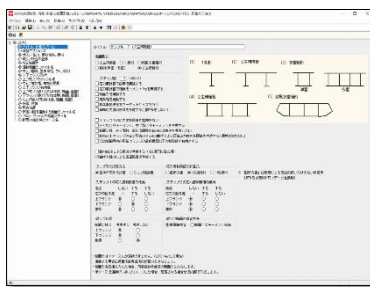
## 概要

JSP-47W は、薄肉構造理論により応力度を計算して主桁の断面決定を行います。  
板、補剛板および補剛材の許容応力度、必要剛度などは道路橋示方書・同解説 I 共通編、II 鋼橋・鋼部材編(平成 29 年 11 月)に基づき算出します。

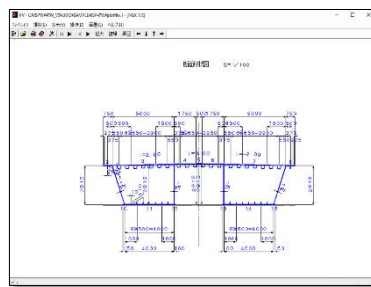
## 特長

- ① 対話形式で板厚の自動決定または指定計算が容易に行えます。
- ② 断面力は、任意形立体骨組の断面力解析システム(JIP-SPACER)から連動できます。継手位置、断面変化位置での断面力の補間ができます。
- ③ 架設時、完成時の各断面力による応力度を加算して総括表示、詳細出力ができます。
- ④ 横断形状図、応力度分布図、断面力図の表示が可能です。
- ⑤ 座屈照査(曲げと軸力の照査)が可能です。
- ⑥ 等価支間長変化位置ファイルから有効幅の計算が可能です。
- ⑦ 張出し部落とし込みデッキの板重ねを考慮できます。
- ⑧ 断面形状は以下より選択できます。
  - ◆ I 断面
  - ◆ 2 主構 I 断面
  - ◆ 単室および多室 BOX 断面
  - ◆ 2 主構 BOX 断面
  - ◆ 耐風形式 BOX 断面

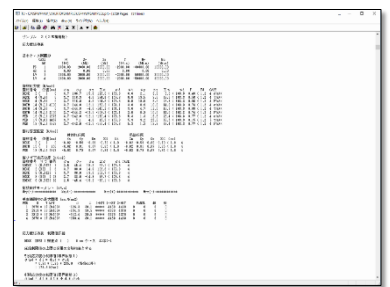
## 画面例



データ入力画面



断面形状図



応力度総括表

## 制限

荷重ケース数(架設時)	: 1 ケース	腹板数(BOX 断面)	: 10 枚(最大 9 室)
荷重ケース数(完成時)	: 12 ケース	腹板数(I 断面)	: 2 枚(2 主構時)
縦リブ本数(部材内)	: 39 本	連動径間数	: 20 径間
縦リブ本数(総本数)	: 200 本	連動横断数	: 200 横断
デッキのナックル点数	: 4 点		
ステップ数	: 2 ステップ(架設時+完成時)		

## 動作環境

Windows 8.1/10  
Microsoft®, Windows®は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

## 販売価格

使用許諾料 750,000 円 (税込価格: 825,000 円)  
追加 1 ライセンス料 75,000 円 (税込価格: 82,500 円)  
サポートサービス料(必須)※1 10,000 円 (税込価格: 11,000 円)/年間  
※1 サポートサービス料には、問合せサポートおよびマイナーバージョンアップ料が含まれています。